

令和2年2月14日

宍粟市長 福元晶三様

宍粟市子ども・子育て会議
会長 新庄康史



第2期宍粟市子ども・子育て支援事業計画（案）の策定について

令和2年4月から5ヵ年を計画期間とする第2期宍粟市子ども・子育て支援事業計画の策定に関しては、本日をもって全6回にわたる策定にかかる会議を終了したことをご報告いたします。

会議では、委員である子どもの保護者や子育て支援に関する関係機関・団体の代表者、学識経験者等により、子ども・子育てアンケートの調査結果、第1期宍粟市子ども・子育て支援事業計画の検証等をもとに、子ども・子育てに関する課題や今後の方向性について、真摯な意見交換のうえ、第2期宍粟市子ども・子育て支援事業計画（案）を策定することができました。

令和元年10月からは幼児教育・保育の無償化が実施され、教育・保育事業や多様な保育サービスへのニーズが今後さらに増加するものと考えられるなか、引き続き教育・保育事業の量の確保を図り、待機児童数ゼロの維持・継続に努めるとともに、多様な教育・保育サービスの充実など、本計画を着実に進められることを要望します。

第2期宍粟市子ども・子育て支援事業計画（案）と策定にかかる会議録を添付して報告とさせていただきます。